

中学1年生（小学校の復習+過去形まで）

小学校英語（教科化）との接続が重視され、序盤は be 動詞や一般動詞の丁寧な定着が図られますが、後半の進度は早くなっています。

- **be 動詞・一般動詞**（現在形・肯定/否定/疑問文）
- **代名詞**（I, my, me, mineなどの格変化）
- **疑問詞**（What, Who, When, Where, How, Whoseなどを用いた疑問文）
- **複数形**（名詞の s/es）
- **命令文**
- **助動詞 can**（可能・許可）
- **現在進行形**（be + -ing）
- **過去形**（be 動詞・一般動詞の規則変化・不規則変化）
- **感嘆文**（How ~!, What ~!）※教科書により中2の場合もあり

中学2年生（表現の幅を広げる・受動態の早期化）

時制の概念が広がり（未来）、不定詞・動名詞といった「準動詞」が登場します。また、以前は中3内容だった「受け身（受動態）」が中2に移行しています。

- **未来表現**（be going to / will）
- **助動詞**（must, may, should, have to など）
- **接続詞**（that, if, because, when, while など）
- **不定詞**（名詞的・副詞的・形容詞的用法）
- **動名詞**（~ing）
- **文型 SVOO / SVOC**（give A B / call A B など）
- **比較**（比較級・最上級・原級 as~as）
- **受動態**（be + 過去分詞）※旧課程では中3
- **There is / There are 構文**

中学3年生（高校内容の一部移行・複雑な構文）

完了形や関係代名詞に加え、高校内容から降りてきた「仮定法」「現在完了進行形」が含まれ、構造が複雑な長文読解力が求められます。

- **現在完了形**（完了・経験・継続）
- **現在完了進行形**（have been -ing）【新課程で追加】
- **分詞の後置修飾**（名詞を後ろから修飾する現在分詞・過去分詞）
- **関係代名詞**（主格 who/which/that, 目的格 which/that/省略）※接触節含む
- **間接疑問文**（I know where he lives.など）
- **原形不定詞**（help/make/let + O + 原形など）【新課程で追加・重視】
- **仮定法**（I wish I were ~, If I were you, I would ~など）【新課程で追加】